

マテリアルライフ学会 「第17回ケミルミネッセンス研究会」のご案内

ケミルミネッセンス研究会事務局

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

マテリアルライフ学会の研究会としての「第17回ケミルミネッセンス研究会」を下記の通りに開催する運びとなりました。是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

- 開催日時：2025年3月17日（月）13：00～
- 開催場所：大田区産業プラザ 4F コンベンションホール 梅
〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20 TEL：03-3733-6600
- 定員：200名
- 申し込み方法：マテリアルライフ学会ホームページよりお申し込み、お振込みください。
<http://materials-life.org/study-group/chemical/>
- 参加費用：

	研究会（不課税）	懇親会（消費税込）
マテリアルライフ学会員	5,000円	5,500円
一般	8,000円	5,500円

会場ご案内 大田区産業プラザ コンベンションホール（4F）梅



京浜急行 「京急蒲田」駅 徒歩約3分

京急蒲田駅からの来場をお勧めします。

JR 京浜東北線 東急池上・多摩川線

「蒲田」駅 徒歩約13分
かなり歩きます。

第17回ケミルミネッセンス研究会

2025年3月17日(月)

Time	内 容
13:00～13:05	開会挨拶
13:05～14:05 (講演)	光を利用した高分子の劣化解析 比江嶋 祐介 (金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系)
14:10～15:10 (講演)	再生ポリプロピレンの構造・特性評価 ～初期劣化の解析とクリープ挙動～ 端本 阜、大槻 安彦、小林 豊、松野 寿生、An Yingjun、高原 淳、○伊藤 浩志 (山形大学大学院有機材料システム研究科)
15:25～15:45 (発表)	微弱化学発光測定法を用いたプラスチックの酸化劣化機序解明 奥田 陸人、吉田 雄太、廣森 浩祐、北川 尚美、○高橋 厚 (東北大学大学院工学研究科化学工学専攻 反応プロセス工学分野)
15:45～16:05 (発表)	ケミルミネッセンス法による樹脂材料の余寿命評価 田中 菜穂子 (SWCC(株) 技術開発本部 評価センター)
16:05～16:25 (発表)	CLによるポリオレフィン寿命予測の期待と課題 古賀 広之 (広島大学 先端材料研究室 大学院先進理工系科学研究科)
16:25～16:45 (発表)	非等温化学発光分析によるポリアミドの酸化劣化評価 渋谷 滝人 (東洋紡(株) デジタル戦略室 データ分析グループ)
17:00～17:20 (発表)	ケミルミネッセンス法による塗膜の劣化予測方法の検討 末次 晴美 (大日本塗料(株) 技術開発部門 研究部研究第一グループ)
17:20～17:40 (発表)	長期暴露による塗膜の劣化挙動及び耐久性評価 佃 洋一 (日本塗料検査協会)
17:40～18:00 (発表)	ハイパースペクトルカメラを用いた樹脂の非破壊劣化診断 ～化学発光量を基点とした各種劣化因子の相関比較～ 高木 輝一 (パナソニックホールディングス(株) プロダクト解析センター 信頼性ソリューション部)
18:15～19:30	懇親会

問い合わせ先

東北電子産業(株) 東京支店 TEL : 044-411-1263

佐藤 哲 tetsu@tei-c.com

鮫島 良太 sameshima@tei-c.com